

シンガポールという国

All roads lead to Singapore

第一部 シンガポールへの道

2008.4.26

札幌たのしい授業・研究サークル用レポート

仮説実験授業研究会・北海道

丸山秀一



【質問】

あなたはシンガポールという国を知っていますか。知っていることを出し合いましょう。国旗はどんなものですか。

「獅子の町」



シンガポールはマレー半島の先にある島々からなる国で、マレーシアとインドネシアの間にある島々からなる国です。最大の島がシンガポール島で、そのほか 60 以上の島があります。首都は、シンガポール島にあるシンガポールです。シンガポールは橋で隣国のマレーシアとつながっています。

シンガポールとは、サンスクリット語で「ライオンの町」という意味ですが、シンガポールにはライオンはいません。

現在のシンガポールは、世界有数の港湾都市で、アジアでは日本に次ぐ工業国です。政治は、事実上一党独裁で、国民生活は徹底的な管理下に置かれています。高学歴者は多産を義務づけられ、低学歴者は避妊を勧められます。公共の場での長髪やガムなどは

禁止で、多額の罰金が科せられます。こうした国家管理に反対する者は、治安維持法で取り締まられます。



シンガポールの旗

左の旗が、現シンガポール国旗です。シンガポールはマレーシアとインドネシアとはさま

れた国ですが、国旗も両国のものを合わせたようなものとなっています。月と星があるのはイスラムを表しているのでしょうか。マレーシア



の国旗（右上）にも、月と星が描かれています。赤と白の二色旗は、インドネシア国旗（右下）とそっくりですが、マレーシア国旗の縞も赤と白です。何か関係があるのでしょうか。



またモナコ公国の国旗（左）とも似ていますが、何か関係があるのでしょうか。



国旗図版は World Flag Database より

【問題】

シンガポールの面積と人口を予想してみましょう。

・面積は

- ア 四国ぐらい (1.9 万 km²)
- イ 沖縄本島ぐらい (1200 km²)
- ウ 対馬ぐらい (696 km²)
- エ 利尻ぐらい (182 km²)
- オ そのほか

・人口は

- ア 東京都ぐらい (1260 万人)
- イ 北海道ぐらい (560 万人)
- ウ 札幌市ぐらい (180 万人)
- エ そのほか

ハワイ島の面積は四国の半分ぐらいでしたね。



CIA fact book より

面積と人口



シンガポール共和国はシンガポール島と 60 以上の小さな島々からなる国で、その面積は 683 km² で、沖縄本島の半分ぐらいで、琵琶湖 (670 km²) や対馬と同じぐらいで、東京 23 区 (621 km²) よりも少し大きいだけです。北海道では、札幌市の約半分で中標津町の面積とほぼ同じです。



その小さな国の人口は、460 万人で北海道の人口 (560 万) に匹敵します。四国全体の人口が 413 万なので、イメージとしては、「四国の全人口が近くの淡路島 (591 km²) に住んでいる」と考えるとよいでしょう。

シンガポールの国土面積は世界 175 位で，人口密度はモナコに次ぐ世界第 2 位です。このことから，シンガポールは農業国ではないことが予想できます。事実，シンガポールは，食糧の自給ができていません。またシンガポールには，めぼしい天然資源もありません。

【問題】

シンガポールのことが初めて歴史に登場した 1300 年代，シンガポールはどういう状態だったと思いますか。

予想

- ア 独立国
- イ 帝国内のひとつの国家
- ウ 国としてのまとまりはなかった



マーライオンとシンガポール
wikipedia

スリビジャヤ帝国



もともとシンガポールには、あまり人は住んでいませんでした。1300年代、現在の「マレー」という言葉の元となったマラユ王国が、スリビジャヤ帝国の勢力下でタマセックという交易所をシン

ガポールに開きました。

スリビジャヤは、600年代から500年以上にわたって、スマトラ島を中心に、マレー半島、ジャワ島、ボルネオ島を支配したマレー人の王国です。スリビジャヤは、国民皆兵で強力な海軍を持ち、海上交易によって繁栄していました。タマセックも交易の要所として繁栄したわけです。

マレー人とは、東南アジアの島嶼部分に住みマレー語を話す人々のことですが、その文化はスマトラ島がその中心だったこの帝国によって東南アジアに広まったのです。現在、世界では1億3000万人ぐらいが、マレー語を使っています。

シンガポールという名称は、伝説によると、この帝国の王子がタマセックに上陸したときに、「獅子のような動物を見た」ということで、「獅子の町」と名付けられたとされています。

スリビジャヤは仏教国でしたが、交易帝国だったためか、その

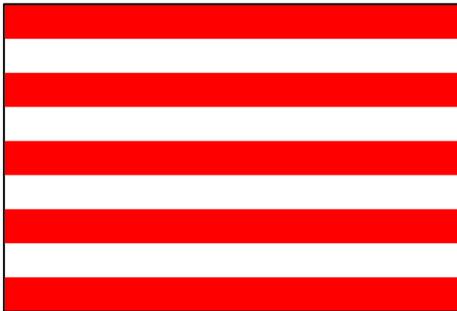
遺跡はほとんど残っておらず，その旗も不明です。

【問題】

インドネシア国旗のデザインは，かつてインドネシア全域を領土としていたマジャパイト帝国の旗をルーツとするものです。シンガポール国旗もインドネシア国旗に似ていますが，シンガポールもマジャパイト帝国の一部だったことがあるのでしょうか。

予想

- ア マジャパイト帝国の一部だった
- イ マジャパイト帝国とは関係ない



マジャパイト帝国
by Mark Sensen

東南アジアの人々は古くから赤と白を「神聖な色」と考えてきました。それはヤシの糖液から作るパーム糖の赤色と米の白色から来たものです。赤と白は，「天と地」「昼と夜」「男と女」「生と死」などのように対立する概念も表します。紅白幕などは，対立するものが一緒になっていることで「めでたい」のかも知れません。赤と白の旗（青が加えられていることが多い）は，特に東南アジアの国で多く見られます。

多数来港し、マラッカは東南アジア随一の交易拠点となりました。

そして、ヒンズー王朝のマジャパイトは、次第に交易の実権を失い、滅亡していきます。マラッカ国王は東南アジアで最初の「スルタン」を称し、シンガポールはマラッカ首長国の一部となりました。



Britannica Online

1500年代に入ると、香辛料貿易のためポルトガル艦隊がマラッカにやってきました。マラッカは交易の利権のためイスラム勢力とともにこれに対抗しましたが、1511年ポルトガルに占領されま

した。

マラッカのスルタンは、マレー半島南端に逃れ、そこにジョホール・スルタン国を建てました。ジョホールは、オランダと協力してポルトガルに対抗し、1641年、オランダはマラッカを占領し、ジョホールもかつてのマラッカ・スルタン国の領土を回復しました。

しかし、シンガポールは1613年のポルトガルの侵攻で焼き討ちされ、その後は復興することもなく、ただの荒廃した村落となっていました。

【問題】

このあとシンガポールは英国の植民地となりますが、英国はどうやってシンガポールを獲得したのだと思いますか。

予想

- ア 戦争によって
- イ 購入した
- ウ 譲渡された
- エ そのほか

ラッフルズ

シンガポールが荒廃して200年がたった頃、最盛期には世界の全人口の二割を支配した世界最大の会社=英国の東インド会社はインド貿易の独占権を失い、東アジアへ目を向けていました。その頃、英国では中国茶がブームで、清とインドとの間で茶とアヘンの貿易を行っていましたが、途中で中継基地を必要としていました。しかし、東インドはオランダの勢力下にあり、めぼしい港はありませんでした。英国はオランダとの対決を望んでいなかったのです。



東インド会社の副総督であったラッフルズは、地域の歴史に詳しく、シンガポールがかつて交易所として繁栄したことを知っていました。しかも、シンガポールはオランダ領ではなかったのです。

ラッフルズはジョホールのスルタンと「シンガポールに英国の交易所を開くこと」について交渉しましたが、オランダの影響を受けていた

スルタンは、それを拒否しました。しかし、当時のジョホール・スルタン国は、後継者をめぐる混乱で、分裂状態にあったのです。

1819年、ラッフルズは、スルタンに追放されていたスルタンの兄を救出して、共にシンガポールに上陸して、彼を「ジョホールの正当な後継者」としてスルタンに即位させました。そして多額

の年金と引き替えに，シンガポールの統治権を英国に譲渡させたのです。

こうしてラッフルズはシンガポールを英領としましたが，これは周辺を勢力下に置くオランダに対する敵対行為といえるものでした。

【問題】

では，これに対してオランダはどうしたと思いますか。

予想

- ア 戦争になった
- イ ジョホールに介入した
- ウ 賠償金などを要求した
- エ そのほか



シンガポール
で発見された
猫の品種シン
ガプーラ

英蘭協定

ラッフルズの行動に対して現地の東インド会社は、直ちにオランダに対して「この行為はラッフルズの独断であり、彼を直ちに帰国させる」と謝罪しました。そこでオランダも納得して、英国がシンガポールから撤退するのを待ちました。

しかし、英国本国では、ナポレオン戦争の勝利による愛国心の高まりなどで、ラッフルズの行動を支持することが決定されたのです。もちろんオランダは強硬に抗議しましたが、1824年の英蘭協約により、英国はマレー半島とシンガポール、オランダはスマトラ島とジャワをそれぞれ植民地とすることが決定しました。

当時、ヨーロッパと東アジアを結ぶ交易ルートは、喜望峰を越えて、ジャワ島とスマトラ島間のスダ海峡を通るものであり、オランダにとっては、(マラッカ海峡経由の)シンガポールよりも大きなスマトラ島を得るほうが大事なことだったので。こうしてオランダは、インドネシア全土を支配下としたのでした。

【問題】

ラッフルズはシンガポールをアヘン貿易だけでなく、アジア貿易の拠点にすることを考えていました。そのために彼が行ったことは何だったと思いますか。

予想

- ア 港の改良
- イ 自由貿易
- ウ 海賊取り締まり
- エ 少ない税金

自由貿易

ラッフルズが考えていたのは、シンガポールを自由貿易港とすることでした。そこで、シンガポールでは関税も、所得税、事業税などの一切が無税で、港の施設使用料も無料としたのです。そして、そこには信仰の自由もありました。ラッフルズは、シンガポールに現地語を教える学校や、キリスト教の教会、イスラムのモスクも建築しました。

商人たちは、競ってシンガポールに集まると共に、多くの移民がやってきて、4年間で寒村だったシンガポールは人口1万人を越えるまでになったのです。

【問題】

無関税の自由貿易でシンガポールは賑わいましたが、税金や手数料による収入無しで、東インド会社は、どうやって経営を続けていたのでしょうか。

予想

- ア 赤字でやっていた
- イ アヘン窟や売春宿を経営していた
- ウ シンジケートから上納金を納めさせていた
- エ そのほか

背徳と暴力が支配する町

ラッフルズは、その後副総督の仕事に戻り、後任をファーカーに託しました。しかし、彼は、シンガポールでの、奴隷貿易や、アヘンの蔓延、買春、賭博なども許可し、その結果、毎日のように強盗や殺人が起きていました。ラッフルズはその現状に激怒して、ファーカーを解雇しました。彼は啓蒙思想により、奴隷貿易やそういった行為には反対で、シンガポールを理想的な都市にしたいと考えていたのです。

1822年、ラッフルズはシンガポールを去る前に、次のような手紙を書いています。「何も無い島に自由港を建設し、貿易都市に発展する布石を打った。1~2世紀は栄えるだろう」

ラッフルズが去った後、東インド会社は財政難で苦しんでいました。自由貿易で儲けるのは商人だけで、会社にはメリットがなかったからです。しかも、英国では中国茶よりも紅茶が人気となり、中国茶の貿易も衰退していました。

そこで会社は、アヘン窟や売春宿の経営に乗り出しました。当時、アヘン窟などを取り仕切っていたのは、中国の同郷出身者による秘密組織=「幫(パン)」でした。そこで会社は必然的に、パンの取り締まりができなくなりました。「パン」は商売の利権を侵すものに対しては、組織の名誉にかけて戦いましたから、「パン」同士の抗争で治安は悪化しました。1850年、シンガポールの人口は6万人を超えていましたが、それに対して警察官の数は12人でしかなかったのです。かくしてシンガポールは「背徳と暴力が支配する町」として有名になり、ラッフルズの理想とは違ってきてしまったのです。

ラッフルズは帰国後、趣味であった植物学に没頭し、ロンドン

動物園，ロンドン動物学協会を創設しました。1826年，彼は病死



しましたが，奴隷貿易で利益を上げていた教区牧師に埋葬されるのを拒否しました。

ラッフルズがスマトラで発見したラフレシア
wikipedia

【問題】

1858年，英国議会は「インド統治改善法」を議決し，東インド会社は全ての権限を英国王に委譲し，250年の歴史に幕を下ろしました。そして1867年，マレー半島のペナン，マラッカとシンガポールは国王直轄の植民地となり，シンガポールがその中心となりました。

では，英国はシンガポールをどのように統治したでしょうか。

予想

- ア 東インド会社と同じだった
- イ 機構改革で治安を回復した
- ウ 非関税をやめた
- エ そのほか

直轄植民地

1860年にはシンガポールの人口は8万人を超えていました。英国は、シンガポールの再開発に取り組み、警察、裁判所などを整備し、アヘンや買春を禁止、秘密結社の「パン」も非合法化して取り締まり、治安を回復させました。また保健衛生などの行政サービスにも取り組むことで、貿易商たちはより安心してシンガポールに集まるようになったのです。また、議会も設置され、住民代表も参加するようになっていました。

1869年にスエズ運河が開通すると、ヨーロッパとアジアの貿易は、マラッカ海峡経由となり、必然的にシンガポールはアジア貿易の中継基地となりました。さらに世界的な缶詰生産の高まりで錫の需要が伸び、マレー半島の錫鉱業は発展、また、導入されたゴムの木のプラテーションも大成功で、シンガポールはそれらの輸出基地としても発展し、貿易額は40年で8倍となりました。20世紀に入ると、人口は20万人弱となり、シンガポールは世界第七位の貿易港となったのです。

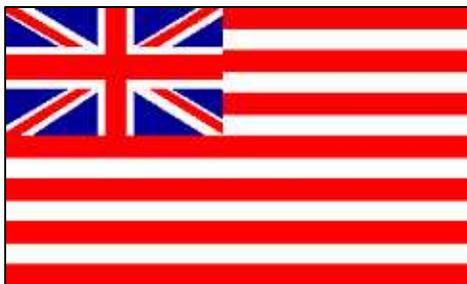
【問題】

東インド会社は旗を持っていました。その旗は、現在のシンガポール国旗に影響を残しているのでしょうか。

予想

- ア 現国旗と似ている
- イ 現国旗と全く似ていない

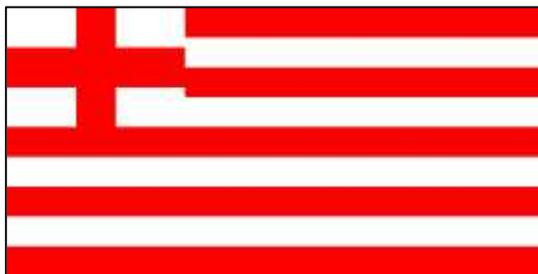
東インド会社の旗



by Phil Nelson

東インド会社の旗は、赤と白の縞からできていました。現マレーシアの国旗が、このデザインを受け継いでいるのは明確ですが、シンガポールの二色旗にも影響を残しているのかも知れません。インドネシアの二色旗はマジャパイトがルーツですが、シンガポールは東インド会社がルーツなのかも知れません。それは、もう少しシンガポールの歴史を調べてゆくとわかるでしょう。

東インド会社の赤と白の縞は何を表していたのでしょうか。1600年に東インド会社ができたとき、その旗はカントンにイング



ランドの旗をおいていました。つまり、イングランドの旗のふたつの色を縞にしたのでしょ

by António Martins

しかし、偶然にも、この二色は東南アジアの人々にとって、好感を持って受け入れられる色だったのです。

1887年、ビクトリア女王在位50周年を記念して、シンガポールにラッフルズの銅像が建立され、現在、世界的に有名なラッフルズ・ホテルも営業を開始しました。ラッフルズが「愛しの子」と呼んだシンガポールは大きく発展していきましたが、英国はそこに当時世界最大のドックを持つ海軍基地を建設しました。

そして、1941年12月、真珠湾攻撃と同時に日本軍がシンガポールへの爆撃を開始し、シンガポールへと兵を進めていきました。
つづく

言い訳は「良い訳」

シンガポールは、小さい故に変わった国です。シンガポールは日本の過去なんでしょうか。それとも未来なのでしょうか。そこから学ぶことは何なのでしょうか。

シンガポールの歴史についての本は、ほとんどないことを発見しました。シンガポールと日本の関わりは深いのに不思議です。あと文献によって面積が違うのはなぜだあ??

昨年度も忙しくて大変だったのに、今年度はさらに上乘せで、へろへろであります。授業も、のどがまた痛みそうな……。とにかく疲れるなあ。トシかなあ……。

アラスカへ行くところさ ネブラスカじゃない
でもきっと彼女はわかっていない
恋もなければカネもない
ホント、家に帰りたいよ
オクラホマで彼女に電話 でも出てはもらえなかった
アラスカへ向かっている ネブラスカじゃない

彼女と話さなきゃ 死んでしまう
シンシナチでは 毎日が幸せだった
ボクの女性がいたけど 彼女は逃げ出し始めた
だからどうしても一緒になれなかった
彼女は彼女の道を行ったんだ
それで アラスカへの道
間違いなく言えることは
彼女と話してさえいれば
わかってくれただろうということだ
「Road To Alaska 」 BeeGees

典拠文献

- wikipedia
- エンカルタ百科事典
- 世界大百科事典
- スーパーニッポニカ
- Britannica
- TV 番組「シンガポールの歴史」ディスカバリー・チャンネル
- 田村慶子ほか『シンガポールを知るための 60 章』, 明石書店, 2001
- 田村慶子『「頭脳国家」シンガポール 超管理の彼方に』講談社現代新書, 1993
- シンガポール政府観光局
- Flags Of The World
- CIA World Fact Book

参考文献

- ・ DVD 『シンガポール珍道中』 米 , 1940
ひとりの女性を巡って繰り広げられるコメディ。

BGM

“Road To Alaska” Bee Gees

